

市民の声を届ける28人、どう選びますか？

立候補予定者公開アンケート結果大公開！

小平市市議会は十分に機能していますか？

小平市議選立候補予定者29名に聞きました

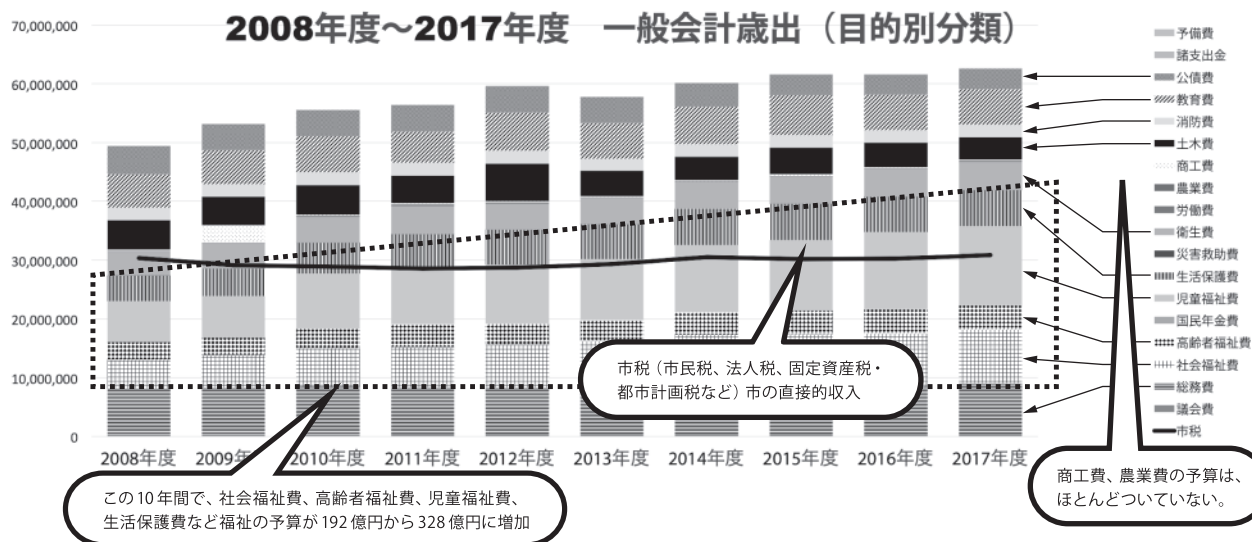
市議会は、予算の決定、決算の認定、条例の制定、改正、廃止、市民から提出される請願など市政の重要な事項について意思決定をはかる機関です。市議の任期3回分、過去12年間で小平市がつくった予算が市議会で否決されたのは、2010年の小平市国民健康保険事業特別会計予算の負担率アップについての一度だけです。「小平市立中央公園内の井戸の修理とその利用について」の請願は2017年3月市議会で可決されましたが、いまだに実行されず2019年度も予算がつかないと請願者には連絡があったそうです。

小平市の2018年度の一般会計予算は、約649億4500万円となり過去最大規模です。市税(市民税、法人税、固定資産税・都市計画税など)は約300億円強と10年間横ばいです。今後も福祉関連の予算の増加傾向が続き、これまで割り当てのあった予算が削減されていくことは避けられません。私たち市民の税金で市議会議員の報酬を支払っています。お隣の国分寺市では、2018年9月市議会で市議会議員定数を24名から22名に削減する議案が可決され議席数が削減されます。小平市議会は十分にチェック機能を果たしてしていますか？小平市議を選ぶのは、わたしたち小平市の有権者。以下のまちづくりに関係するテーマで公開アンケートを行いました。市民の声を届けてくれる28名を選ぶ選挙の参考にしてください。

■注力すべき政策について ■小川駅西口再開発について ■小平駅北口再開発について

■都市計画道路について ■公共施設再編の問題について ■指定管理者制度について

*)以下、回答は敬称略、所属会派の少人数別順、あいうえお順にて記載しています。Q10は会派別にレイアウトの都合で作成しています。



4月21日(日)小平市議会議員選挙に行こう！

市議選は期日前投票が可能です。

4月15日(月)～20日(土) 8:30～20:00 健康センター4階

4月17日(水)～19日(金) 8:30～20:00 東部市民センター
西部市民センター



「わたしたちのまちのつくり方」
で検索してください。

発行：わたしたちのまちのつくり方

問い合わせ先：神尾 直志 (080-5071-0255)

E-mail：kamihoo2011@gmail.com

ブログ：http://watashimachi.main.jp

■小川駅西口再開発について

最短の事業予定スケジュール

2018年8月 都市計画決定（小川駅西口地区再開発準備組合が事業主体）

2019年度 事業認可

2020年度 工事着手

2022年度 完成

総工費約 183 億円
市の負担は約 52 億円^(*)

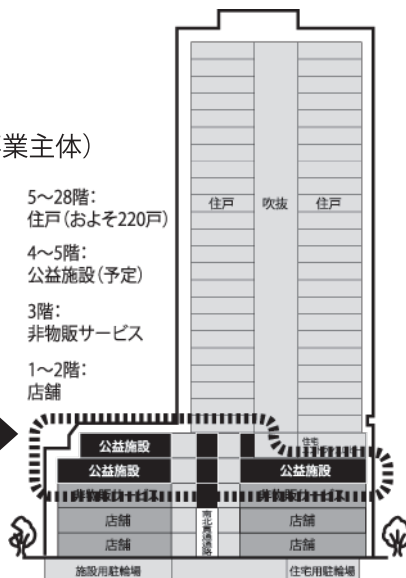
小平元気村おがわ東（の一部の機能）

小川西町公民館

西部市民センター

小川西町図書館

小平市が4階と5階のフロアを
公共床として約25億円^{(*)2}で
購入し公共施設を集約



Q1 小川駅西口再開発ビルに集約される予定の公共施設については、小平市公共施設マネジメント基本計画に準じて、小平元気村おがわ東（の一部の機能）、小川西町公民館、西部市民センター、小川西町図書館などの公益施設を集約していくことが前提^{(*)3}になっていますが、**公益施設の集約以外で、小平市が検討すべき利用方法として3つ以内で選択ください。**

1. 小平や小川村の歴史、文化、用水、自然環境などを紹介するエリア

【緑】橋本ひさお 【無】水口かずえ 【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち 【政和】山田 大輔

6

2. 予約不要で使える飲食も可能なフリースペース

【無】水口かずえ／安竹洋平 【生ネ】さとう悦子／山浦 真弓／山崎とも子 【フォ】小林 洋子／竹井ようこ
／中江みわ 【公明】津本 裕子／橋本こうじ／山岸 真知子／幸田 昌之 【政和】磯山 亮／鈴木洋一／福室英俊

15

3. 起業支援相談、コワーキングスペースなどのビジネスの拠点

【生ネ】さとう悦子 【フォ】川里ふみ／吉本ゆうすけ 【公明】佐藤徹／山岸 真知子
【政和】小野高一／菊池ゆみ／松岡 あつし

8

4. 小平市内の大学など教育機関と連携したサテライト教室など学びの場

【無】安竹洋平 【生ネ】山浦 真弓 【共産】ほそや 正 【公明】あぶかわ浩／幸田 昌之
【政和】小野高一／松岡 あつし

7

5. 障害者が活躍できるための支援施設

【緑】橋本ひさお 【無】水口かずえ 【生ネ】山崎とも子 【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／
ほそや 正 【フォ】川里ふみ／竹井ようこ／中江みわ／吉本ゆうすけ 【公明】あぶかわ浩／佐藤徹／橋本こうじ
【政和】菊池ゆみ／鈴木洋一／福室英俊／山田 大輔

18

6. 子育て世代の交流、支援の窓口

【緑】橋本ひさお 【無】安竹洋平 【生ネ】山浦 真弓／山崎とも子 【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／
鈴木だいち／ほそや 正 【フォ】川里ふみ／小林 洋子／竹井ようこ／中江みわ／吉本ゆうすけ
【公明】あぶかわ浩／佐藤徹／津本 裕子／橋本こうじ／山岸 真知子／幸田 昌之 【政和】小野高一／菊池ゆみ／
鈴木洋一／福室英俊／松岡 あつし／山田 大輔

25

公益施設の利用方法についてのアイディア自由記述(30文字以内)は、【未定】伊藤央【緑】橋本ひさお【無】水口かずえ／安竹洋平【生ネ】さとう悦子／山浦真弓／山崎とも子【共産】きせ恵美子【フォ】小林洋子／竹井ようこ【政和】鈴木洋一／福室英俊から意見をいただきました。わたしたちのまちのつくり方のブログを参照ください。

*1) わたしたちのまちの作り方のブログで詳しく説明しています。ブログの小川駅西口開発イベントを参照ください。

*2) 小川駅西口地区市街地再開発事業に関する公共床等取得について https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/files/60716/060716/att_0000001.pdf

*3) 小平市公共施設マネジメントニュース(平成30年8月号)より引用

■小平駅北口再開発について

Q2 小平駅北口の再開発については、小平駅北口地区再開発準備組合が設立され、東京街道の南側まで開発範囲を拡張し、駅前広場、乗入れの道路と、高層ビルを2棟建設する計画が検討されています(*1)。一方で1963年策定の都市計画決定通り、駅前広場と乗入れ道路である都市計画道路、小平3・4・19号線の整備を進めることを前提とした案を主張する地権者グループがあります。この状況の中で小平市はどのような役割を果たすべきでしょうか？



1. 小平市が市民参加で検討・見直した小平市都市計画マスタープラン

(2017年3月)に従って、小平駅北口地区再開発準備組合が進めている市街地再開発事業の案を推進する。

【フォ】川里ふみ／小林 洋子 【公明】佐藤徹 【政和】磯山 亮／小野高一／福室英俊

6

2. 小平駅北口地区再開発準備組合と、異なる再開発の計画をもったもう一つの地権者のグループで、意見調整が出来るように小平市が積極的に協力するべきである。

【無】安竹洋平 【フォ】竹井ようこ／中江みわ／吉本ゆうすけ

4

3. 小平駅北口地区再開発準備組合の現案を一度白紙にして、地権者、周辺住民も含めた形で、小平駅北口周辺の再開発の方向性について小平市として再検討する。

【未定】伊藤央 【緑】橋本ひさお 【無】水口 かずえ 【生ネ】さとう悦子／山浦 真弓／山崎とも子
【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち 【政和】菊池ゆみ

10

4. その他

【共産】ほそや 正 【公明】あぶかわ浩／津本 裕子／橋本こうじ／山岸 真知子／幸田 昌之
【政和】鈴木洋一／松岡 あつし／山田 大輔

9

小平駅北口再開発における小平市の役割(自由記述)の意見は、【緑】橋本ひさお【無】水口かずえ【生ネ】さとう悦子／山崎とも子【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正【フォ】中江みわ【公明】あぶかわ浩／橋本こうじ【政和】鈴木洋一／松岡あつし／山田大輔 からいただきました。わたしたちのまちの作り方のブログを参照ください。

(*1) 小平駅北口地区市街地再開発準備組合のホームページより <http://kodairakita-saikaihatsu.com/development/>

■都市計画道路について

小平市の都市計画道路は、1962年、1963年に都市計画決定されたもので、24路線あり2018年3月現在、整備率は約43.1%、8路線が開通、残り16路線は事業中、もしくは未着手です(*1)。東京都と26市2町が2016年4月に策定した「東京都における都市計画道路の整備方針(第4次事業化計画)」(*2)で決められた小平市の優先整備路線は、小平市の都市計画マスタープラン(2017年3月)でも同じく優先整備路線として、2025年度までに事業化するべき計画と位置付けられています。

小平市の都市計画道路は、東京都施工の小平3・3・3号線の東側の一部の計画(次頁の①②)、小平市施工の3路線、小川駅西口への乗り入れ道路である小平3・4・12号線と駅前広場(次頁の⑤)、小平駅北口への乗り入れ道路である小平3・4・19号線と駅前広場(次頁の④⑥)、小川駅の南側の東西道路である小平3・4・10号線(次頁の③)が、2025年度までに優先的に整備される路線として位置づけられています。



Q3 2025年度までの優先整備路線として指定されていない未整備（非事業化）の都市計画道路について、次回に行われる東京都と26市2町が策定する予定の2026年以降の優先整備路線の見直しの検討の場において、小平市内の都市計画道路のうち、優先的に整備すべきもの、計画の変更・廃止など見直しすべきものについて、幅広く市民の意見を集めて、市民の意見も参考にしたいうえで、小平市は東京都と協議すべきである。この意見に賛同できますか？

<p>Yes 19</p> <p>【未定】伊藤央 【緑】橋本ひさお 【無】水口かずえ／安竹洋平 【生ネ】さとう悦子／山浦真弓／山崎とも子 【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正 【フォ】川里ふみ／竹井ようこ／中江みわ 【公明】橋本こうじ 【政和】磯山亮／福室英俊／松岡あつし／山田大輔</p>	<p>7</p> <p>どちらともいえない</p> <p>【フォ】吉本ゆうすけ 【公明】津本裕子／山岸真知子／幸田昌之 【政和】菊池ゆみ／鈴木洋一／小野高一</p>	<p>2</p> <p>No</p> <p>【フォ】小林洋子 【公明】佐藤徹</p>
---	---	--

無回答：あぶかわ浩

未整備の都市計画道路についての自由記述は、**【緑】**橋本ひさお **【無】**水口かずえ／安竹洋平 **【生ネ】**さとう悦子／山崎とも子 **【共産】**きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正 **【フォ】**中江みわ **【公明】**あぶかわ浩 **【政和】**鈴木洋一／松岡あつし／山田大輔 から意見をいただきました。わたしたちのまちのつくり方のブログを参照ください。

* 1) 小平市ホームページ都市計画道路 <http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/055/055183.html>

* 2) 東京都における都市計画道路の整備方針（第4次事業化計画）P64より http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/kiban/tokyo/pdf/iken_kohyo_4.pdf

■公共施設再編の問題(*1)について

公共施設は地域社会における重要なコミュニティの核であり、住民のライフスタイルの基盤をつくるものです。しかし、これからの地方自治体の行財政改革において、公共施設の再編は最重要課題になっていきます。右肩上がりの時代、人口増に伴い小中学校や公民館・地域センター・図書館等が、広い小平市全域に数多く

造られてきました。そのほとんどがその地域から歩いて行ける距離に配置されています。そして、これからの人口減に伴い、人口密度が希薄になっていく地域にも、今までの公共施設は変わりなく必要です。人口減で、施設を利用する人口が減っても施設の数が増えることはコミュニティの減衰にもつながります。しかし、それは同時に、それを維持する一人当たりの財政負担が少しずつ増えていくことをも意味します。これまで遭遇したことの無い公共施設再編について下記の4項目に対応していく必要があります。

- ① 自治体の財政悪化（歳入の減少、歳出の増加） ⇒ 限りある予算の賢い使い方
- ② 公共施設の老朽化（耐用年限の集中） ⇒ 更新時期の分散化
- ③ 人口の構成と数の変化（若者が減り高齢者が増え、その後全人口が減る）
⇒ 地域コミュニティの確保が重要
- ④ 公共施設再編について、利用者が主体であること
⇒ 住民の暮らしや地域がどう変わるのか検証して理解（合意）を得ること

Q4 地方自治体の行政として、サービスを維持しながらこれらの問題をどのように解決していくのか、下記項目1～7の中から4つ以内で選択してください。

1. これからの公共施設の将来像は設計・運営を含めて、説明会、パブリックコメント等で住民の意見を聞きながら行政が決めていく。

【未定】伊藤央 【フォ】川里ふみ 【公明】佐藤徹／橋本こうじ 【政和】磯山 亮／福室英俊

6

2. これからの公共施設の将来像は、企画段階から住民が参画できる体制をつくり、地域住民への丁寧な説明と合意を得ながら徹底した情報公開の基に進める。

【未定】伊藤央 【緑】橋本ひさお 【無】水口かずえ／安竹洋平 【生ネ】さとう悦子／山浦 真弓／山崎とも子
【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや 正 【フォ】小林 洋子／竹井ようこ／中江みわ／吉本ゆうすけ
【公明】佐藤徹／津本 裕子／橋本こうじ／山岸 真知子／幸田 昌之 【政和】菊池ゆみ／松岡 あつし／山田 大輔

23

3. 人口減少時代の公共施設再編は、財政的負担軽減を重視し、拠点数を減らし延べ床面積を減らさざるを得ない。

【緑】橋本ひさお 【公明】あぶかわ浩／橋本こうじ 【政和】福室英俊

4

4. 人口減少時代の公共施設再編は、地域住民へのサービスの維持を重視し、面積の拠点数も現状維持が可能ならそれに越したことは無いが、仮に一方、例えば延べ床面積を減らしたとしても、拠点数を減らさない方針、或いは逆の場合を想定するなどして、財政的負担軽減を図る。

【無】安竹洋平 【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや 正 【フォ】川里ふみ
【政和】鈴木洋一／松岡 あつし／山田 大輔

9

5. 人口減少時代の公民館・図書館は社会教育施設ではあるが、指定管理者制度^(※2)など民営化も含めて、財政負担軽減の対応を考える。

【フォ】川里ふみ／小林 洋子／吉本ゆうすけ 【公明】あぶかわ浩／佐藤徹
【政和】磯山 亮／小野高一／菊池ゆみ／福室英俊／松岡 あつし／山田 大輔

11

6. 人口減少時代であっても社会教育施設である公民館・図書館の管理・運営は直営を基本とするべきである。

【無】水口かずえ／安竹洋平 【生ネ】さとう悦子／山浦 真弓／山崎とも子
【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや 正 【政和】鈴木洋一

10

7. 公共施設の問題は遠い将来にも関わることから、建築や設備の耐用年限を一律に判断せず、建物ごとの細かい検討により、耐用年限を伸ばすために、専門家集団を立ち上げ、進歩する建築素材の研究(今後木材の使用が伸びる予想がある)を継続的に行いながら、将来同じ問題に対応出来るような、改築だけでなく長寿命化改修(リノベーション)等の手法を検討する

【緑】橋本ひさお 【無】水口かずえ／安竹洋平 【生ネ】さとう悦子／山浦真弓／山崎とも子
 【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正 【フォ】川里ふみ／竹井ようこ 【公明】佐藤徹／橋本こうじ
 【政和】磯山亮／菊池ゆみ／鈴木洋一／福室英俊／松岡あつし／山田大輔

Q5 人口減少時代における公民館の役割について (自由記述)

【未定】伊藤央 【緑】橋本ひさお 【無】水口かずえ／安竹洋平 【生ネ】さとう悦子／山浦真弓／山崎とも子 【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正 【フォ】竹井ようこ 【公明】あぶかわ浩 【政和】菊池ゆみ／鈴木洋一／福室英俊／松岡あつし／山田大輔 から意見をいただきました。わたしたちのまちのつくり方のブログを参照ください。

*1) 総務省 公共施設等総合管理計画
<http://www.soumu.go.jp/iken/koushinhiyou.html>
 小平市 公共施設マネジメント推進計画
<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/054/054465.html>
 *2) 千葉市では 2018 年 4 月から公民館に指定管理者制度を導入
https://www.city.chiba.jp/kyoiku/shogaigakushu/shogaigakushu/kominkan_shiteikanridonyu.html

■指定管理者制度について

住民サービスの向上や行政コストの削減を図ることを目的とした指定管理者制度は、公の施設(スポーツ施設、公園、文化施設、社会福祉施設など)の管理を、指定管理者に委託料を支払い、利用料などの収入とともに運営を委託する制度です。2003年に地方自治法が改正で、指定管理者として、公共団体や公共団体が出資している団体に加えて、民間事業者、NPO法人などへの委託も可能になりました。

小平市は行政サービスの民間活力の導入は、市場原理の活用による行政運営の効率化、市民サービスの向上という理念(*1)のもと、2005年に自転車駐輪場から活用を始めて、2018年には、有料自転車駐輪場、市民文化会館(ルネこだいら)、ふるさと村、市民総合体育館、小平市民活動支援センター(あすぴあ)、子ども家庭支援センター、児童館、学童クラブ、高齢者施設、障害者施設などを指定管理者制度で運営しています。5年単位で指定管理者を選定して委託しています。委託費用総額は2013年度の10億3千万円から、2017年度には13億4千万円(*2)と増加しています。



2016年度 市民総合体育館の運営の例

指定管理料については、一般会計決算付属書類などで公開されていますが、指定管理者の利用料収入は公開されず、指定管理者の委託料の妥当性が不明になっているという課題があります。

Q6 指定管理者制度を活用する際は、公募市民も参加する選考委員会を設けて、特別な事情がある場合を除いて、複数の業者から決定すべきである。

Yes

18

【未定】伊藤央【緑】橋本ひさお【無】水口かずえ／安竹洋平
【生ネ】さとう悦子／山浦真弓／山崎とも子【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正【フォ】川里ふみ／小林洋子【公明】佐藤徹／橋本こうじ【政和】福室英俊／松岡あつし／山田大輔

どちらともいえない

10

【フォ】竹井ようこ／中江みわ／吉本ゆうすけ【公明】あぶかわ浩／津本裕子／山岸真知子／幸田昌之【政和】磯山亮／菊池ゆみ／鈴木洋一

No

1

【政和】小野高一

Q7 指定管理者制度を活用する際は、特別な事情がある場合を除いて、小平市の企業、社団法人、NPO法人などに委託させて、運営ノウハウを小平市内に残すべきである。

Yes

12

【未定】伊藤央【緑】橋本ひさお【無】水口かずえ／安竹洋平【生ネ】山浦真弓【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正【政和】小野高一／鈴木洋一／松岡あつし

どちらともいえない

16

【生ネ】さとう悦子／山崎とも子【フォ】川里ふみ／小林洋子／竹井ようこ／中江みわ／吉本ゆうすけ【公明】あぶかわ浩／佐藤徹／津本裕子／橋本こうじ／山岸真知子／幸田昌之【政和】磯山亮／菊池ゆみ／福室英俊

No

1

【政和】山田大輔

Q8 指定管理者には選定時に利用料収入、支出など費用、人件費などを公表させることを義務付けて、年度ごとに市が公表するべきである。

Yes

20

【未定】伊藤央【緑】橋本ひさお【無】水口かずえ／安竹洋平【生ネ】さとう悦子／山浦真弓／山崎とも子【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正【フォ】川里ふみ／竹井ようこ／中江みわ／吉本ゆうすけ【公明】佐藤徹／橋本こうじ【政和】鈴木洋一／福室英俊／松岡あつし

どちらともいえない

7

【フォ】小林洋子【公明】津本裕子／山岸真知子／幸田昌之【政和】磯山亮／小野高一／菊池ゆみ

No

2

【公明】あぶかわ浩
【政和】山田大輔

Q9 指定管理者制度についてご意見があれば記述ください。

【未定】伊藤央【緑】橋本ひさお【無】水口かずえ／安竹洋平【生ネ】さとう悦子／山浦真弓／山崎とも子【共産】きせ恵美子／佐藤みつる／鈴木だいち／ほそや正【フォ】中江みわ【公明】あぶかわ浩【政和】鈴木洋一／福室英俊／松岡あつし／山田大輔から意見を頂きました。わたしたちのまちのつくり方のブログを参照ください。

(*1) 小平市HP 小平市指定管理者制度活用方針(平成20年1月)より <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/006/006502.html>

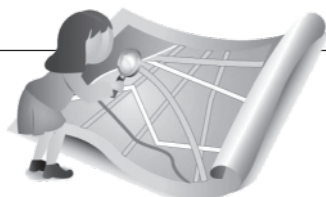
(*2) 2014年、2018年度 予算特別委員会参考資料集 行政管理課作成 指定管理者制度導入施設より

(*3) 2016年度 小平市一般会計決算付属書類より

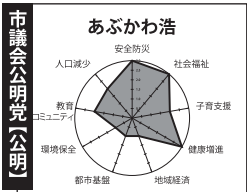
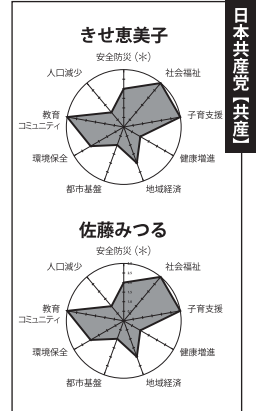
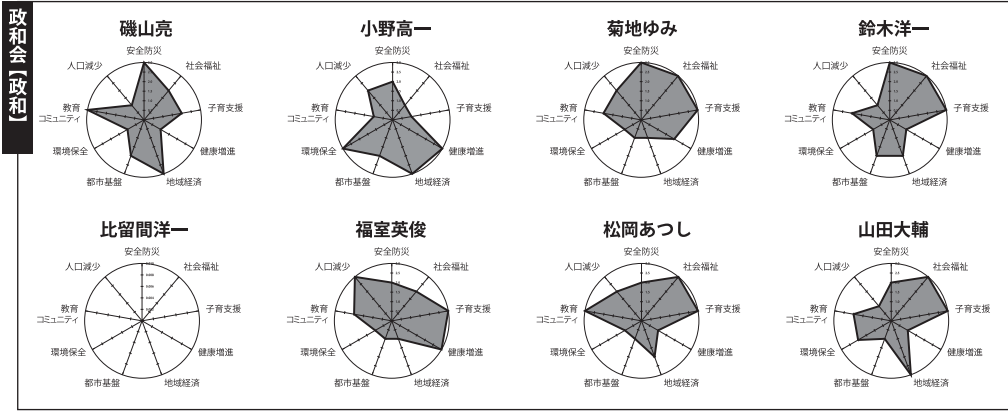
(*4) わたしたちのまちのつくり方が小平市に情報公開請求して入手

ご回答くださった皆さん、お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

公開アンケートを送付しましたが回答がない立候補予定者：比留間洋一(政和会)



Q10 小平市が注力すべき政策として、最も優先度の高いもの3つと、次に優先すべき3つを、以下の9つのカテゴリーから番号で選択ください。



注力すべき政策について

市議選立候補予定者29人の平均値です。

- 防災行政無線デジタル化
- 備蓄品の整備
- 災害時に使用するマンホールトイレ
- 通学路防犯カメラ設置
- 障害者 / 高齢者福祉
- 生活保護
- 弱者に対する支援、見守り
- 保育園、児童クラブ、児童館などの整備
- 小中学生の時間外での教育、居場所づくりの拡充
- 健康維持増進による予防
- 運動施設整備利用の促進
- 東京五輪予算
- 農業振興、食育、地産地消の推進
- 商業振興
- 観光まちづくり
- 起業支援

安全防災

社会福祉

子育て支援

健康増進

地域経済

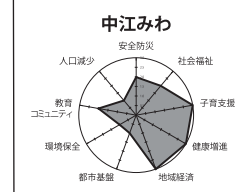
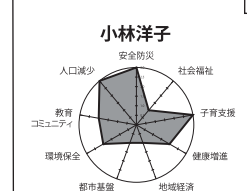
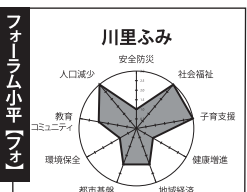
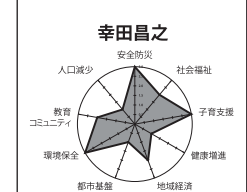
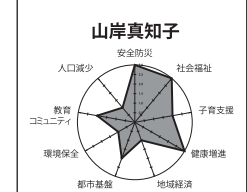
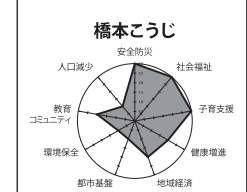
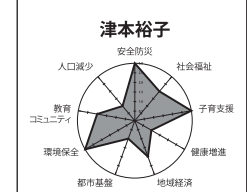
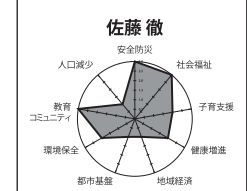
都市基盤

環境保全

教育・コミュニティ

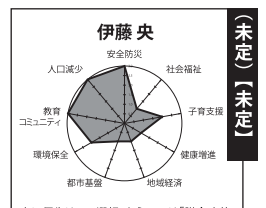
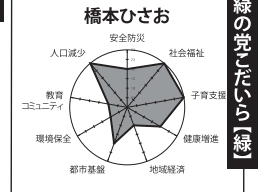
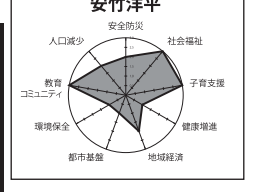
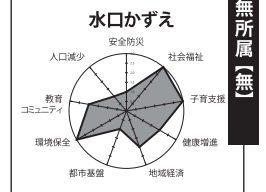
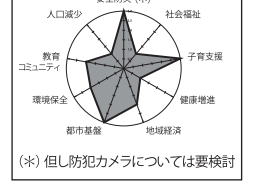
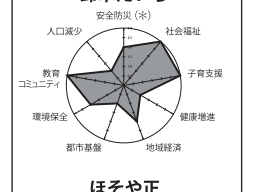
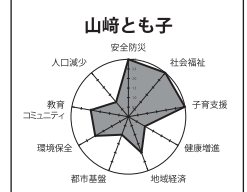
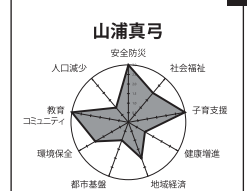
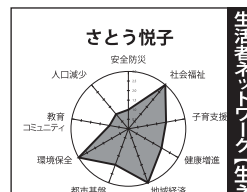
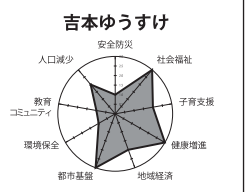
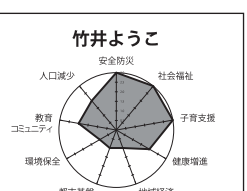
人口減少

- 公共施設マネージメント (人口減に併せた公共施設の再編)
- 指定管理者制度によるコスト削減
- 空き家対策から活用へ
- 図書館公民館の利用促進
- 市民活動 / 自治会支援
- 居場所づくり支援
- 用水保全、保存樹林事業
- 公園整備維持
- リサイクル、ゴミ削減
- 省エネ、再生可能エネルギー
- 小川駅西口、小平駅北口駅前再開発
- 都市計画道路



レーダーチャートの見方

選択肢9項目とその例はわたしたちのまちのつくり方で準備した内容です。立候補予定者が選択した最重要項目3つを6段階の6点、次に優先する項目3つを6段階の4点、それ以外を2点として、レーダーチャートで表現しています。



【日本共産党(共産)】

【無所属(無)】

【緑の党(こいだいら)緑】

【未定(未定)】

(*) 但し防犯カメラについては要検討

次に優先は2つ選択、もう一つは「議会改革」